
令和2年度日本家畜臨床学会総会・ 学術集会の開催について（ご案内）

会員の皆様におかれましては新型コロナウイルスの感染拡大の中で公私ともに不自由を余儀なくされておられることと拝察申し上げます。

当学会は総会・学術集会を例年11月に東北各県持ち回りで開催しておりますが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、当初青森県にて開催を予定しておりました総会・学術集会を、「対面によらない方式」で開催することといたしました。

その概要は、

総会

1. 審議・報告事項は学会ホームページ等による書面会議を開催する。

学術集会

1. 一般講演は例年通り演題申し込みを受け付けるが、発表は発表スライドのpdfを大会本部に提出し、これを学会ホームページ上に11月15日～30日に公開して口頭発表とする。
2. シンポジウムⅠ（学会本部企画）は対面の講演を開催せず、シンポジスト執筆の総説を産業動物臨床医学雑誌11巻3号に掲載する。シンポジウムⅡ（開催県企画）については今年は開催しない。
3. 特別講演は対面の講演を実施せず、総説を産業動物臨床医学雑誌11巻3号に掲載する。

今年のような発表形式は、業務多忙や子育て世代などで例年の学術集会への出席が難しい方でも学会発表ができるチャンスでもあります。会員の皆様におかれましては奮って演題申し込みを頂きますようお願いいたします。

以上、今年は例年と異なる開催様式となりますが、新型コロナウイルス蔓延の中にあっても例年以上に充実した総会・学術集会になりますように、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

令和2年度日本家畜臨床学会 第51回学術集会開催要領

今年は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、第51回総会・学術集会は例年のような会場にご参加いただき、対面での口頭発表形式を避け、本学会ホームページを使って開催いたします。開催要領は以下の通りです。これまでなかなか学術集会に参加できなかった日本家畜臨床学会、大動物臨床研究会および九州沖縄産業動物臨床研究会の会員も、遠隔で参加できますので、ご案内いたします。

記

1. 一般講演要旨および特別講演とシンポジウムは総説として、産業動物臨床医学雑誌11巻3号（11月発行）に掲載します。
2. 一般講演の発表スライドは本学会サイト内に設ける「第51回学術集会」ページで、従来の口頭発表の代わりにpdfファイルをご覧ください。
閲覧用IDおよびパスワードは産業動物臨床医学雑誌11巻2号（本冊子）の奥付ページ（111ページ）に掲載しています。3号（11月発行）に掲載する一般講演要旨を参考にして、web学術集会にご参加下さい。
3. 発表スライドを閲覧できる期間は11月15日～30日です。期間終了後は発表スライドを削除します。
4. 発表内容について質問や意見のある方は発表期間内に事務局宛にメールにてお送り下さい。事務局のメールアドレスは <jjvc@iwate-u.ac.jp> です。
演者からの回答を仲介します。
5. 質疑応答の概略は産業動物臨床医学雑誌12巻1号に掲載します。
6. 例年行っている「優秀発表賞」の選考は今年度は取りやめます。